

## 第3章 分かち書き

### その1 自立語と付属語

#### 1 基本的な分かち書き

##### 1. p51 1. 自立語

点訳フォーラムの語例に「気にしい」がありますが、「キニ■シイ」と「キニシイナ■ヒト」の違いがわかりません。どのようなときに「キニ■シイ」と切るのでしょうか。次の①～③の場合はどうでしょうか。「いらんことしい」「いらんことしいな人」の分かち書きも教えてください。

- ①A型の人とはなにかと気にしいらしいで。
- ②あんたほんまに気にしいやなあ。
- ③あの子気にしいやけどよう気いつくええ子やで。

【A】

「気にしい」の「しい」は「する」の活用形がもとになった語ですので、「気に■する」と同様に「気に■しい」と区切ります。

「気に■入る」がもとになっていても、「気に入る」は一語として熟した名詞になっていますので一続きにしますが、「気に■しい」は、使う地域が限られることもあり、一般に一語として熟しているとまでは言えないことから分節分かち書きに従うのがよいと判断しました。

ですから「気に■しい」に付属語が続いただけの場合の多くは区切って書きます。

- ①A型の人とはなにかと気に■しいらしいで。
- ②あんたほんまに気に■しいやなあ。
- ③あの子気に■しいやけどよう気いつくええ子やで。

けれども、「気にしいさん」や「気にしいな人」「気にしいな性格」などになると、助詞を含んだ短い語としての働きをしていると考えた方が自然で、読みやすいと思われるので、一続きに書いた方がよいと思います。

「いらん■こと■しい」も文節分かち書きに従って区切って書きます。そして、「いらんことしいな人」は、短い語でもなく、区切って書いて意味が伝わりにくいわけでもありませんので、「いらん■こと■しいな■人」と書きます。

##### 2. p51 1. 自立語 2. 付属語

語例検索で、「ならぬ」を見ると「勘弁ならぬ」だけがならぬの前をマスあけしてい

ます。これはどのような理由でしょうか。

【A】

「ならぬ」には、

1. 動詞「なる」の未然形+助動詞「ぬ」(ない・ず)

「ならない」と同じ。「いけません」「できない」の意味

2. 助動詞「なり」の未然形+助動詞「ぬ」(ない・ず)

～でない    ～にはない

の二つの形があります。

「神ならぬ身、定かならぬ世、常ならぬ人の命」などは、「神ではない」「定かでない」「常ではない」と言い換えることができますので、助動詞となり、前の語に続けて書きます。

「勘弁ならぬ」は、「勘弁できない」という意味ですし、「勘弁なり」とは言えませんので、区切って書きます。「我慢ならぬ」「容赦ならぬ」のように用います。

### 3. p51 2. 付属語

「戯れならむ父母の」「これは人魚の恋ならむ」の「ならむ」はどうなりますか。

【A】

タワムレナラン■チチ■ハハノ

コレワ■ニンギョノ■コイナラン

古文の助動詞「なり」の未然形「なら」に助動詞の「む」がついて「(～なの) だろう」のような意味になります。

### 4. p51 2. 付属語

「～でもって」のマスあけがよく分かりません。

「でいて」と言い換えれる場合は続け、「によって」と言い換えれる場合は切るでよいのでしょうか。

【A】

「以て」は、もともと「持つ」の意味があり、その意味が薄れて助詞的に用いられるようになったものです。本来の「持つ」の意味が残っていると思われる場合は、前を区切って書きますが、助詞的に用いられていると思われる場合は続けて書くことにしています。

「でもって」や「にもって」は、接続詞的、接続助詞的に用いられていて、「で(もって)」「に(もって)」と、「で」「に」だけで意味が通じることが多いので続けて書きます。

「をもって」は、「もって」を省略して「を」だけになると意味が通じません。助詞的ではなく本来の「持つて」の意味が残っていますので、「を■もって」と区切って

書くことにしています。

点訳フォーラムにある語例の

「真剣さで以て取り組んだ」は「真剣さを持って取り組んだ」と取れるので、区切って書く例として挙げています。

「それでもって遅れた」「利口でもって素直だ」は、接続助詞的な用法ですので続けて書くことにしています。

## 2 注意すべき分かち書き

### 1. p59 5. なくなる [参考]

「新聞が必要なくなる」は、「新聞が必要でなくなる」あるいは「新聞が必要な状態でなくなる」という言い換えが可能なので、

シンブンガ■ヒツヨー■ナク■ナル

と分かち書きするのかと思ったのですが、

フォーラムのQ&Aをみると「ユーチューバーのレシピなどもう関係なくなつて」という例文で、「関係」のほか「興味」「必要」も同様に、これらが無い状態になるということ

カンケイ■ナクナル

と分かち書きするとあります。

ただこの場合、「…もう関係がなくなつて」のように「が」を補なって読むと自然な文章となっています。

ところが、「新聞が…」の文章では「が」を補うと不自然です。

基本的に「で」で受けているときは「ナク■ナル」

「が」で受けているときは「ナクナル」

と分かち書きをすると思いますが、この場合、どう考えたら良いでしょうか。

【A】

お考えの通り、「なくなる」は、「が（は、も）」のあとにあって、主語を受けているときには続けて書き、「なくなる」が「～で（では、でも）」に続く時には区切って書きます。

ご質問の文は、「新聞が必要（で）なくなる」ので、「新聞がなくなる」わけではありませんので、「シンブンガ■ヒツヨー■ナク■ナル」となります。

### 2. p60 6. 「こ・そ・あ・ど」など 【備考】

「この際」について、語例集に「コノサイ■ヒトコト■イイタイ」と「シンセイワ■デキマスガ■コノ■サイ■リョーキンワ■ジコ■フタンデ」とありますが、この違いがよくわかりません。

原本に、「毒物のような男だが、この際は妙薬になる。」という文があるのですが、この場合は「コノサイワ」と、続けていいでしょうか。

【A】

「この際」は多くの場合、「この際一言言いたい」や「この際ハッキリさせよう」のように、一語として副詞的にも用いられます。殆どの場合続けて書きますが、点訳フォーラムの語例「申請出来ますがこの際料金は自己負担です」のように、前に条件が書かれていて、それを「この」で受けているような場合は、区切って書くことになります。「その際」に置き換えられるような場合です。

ご質問の文をネットで検索してみました。司馬遼太郎『燃えよ剣』にある土方歳三の言葉のようで、前の文は以下のようになっていました。

「つまりは、こうか。新党結成のねがい、芹沢を通じて京都守護職さまに働きかけさせるのか」

「そうだ。芹沢は毒物のような男だが、この際は妙薬になる。」

これを見ると「新党結成のようなことを起こす際は～」という意味のようにとれます。このように、前の文脈に「この際」を表す具体的な記述がある場合は、文節分かち書きに従って区切って書いてよいと思います。

「コノ■サイワ■ミョーヤクニ■ナル」となります。

## その2 複合語

### 2 複合名詞

#### 1. p67 1. 3拍以上の意味のまとまり

「未来を舞台にしたSF仕立ての作品」という文章の校正で、点訳者は“SF仕立て”を“SF■したて”と読みました。私は“SF③⑥じたて”と校正したところ、「点訳フォーラムの語例で、『洗濯仕立て』が『せんたく■したて』になっている」と言ってきました。私の考えでは、『洗濯仕立て』と『SF仕立て』は違う意味の『仕立て』と思っています。

仮に読み方が『じたて』だった場合、どの様に説明すれば相手は理解してくれるでしょうか。

【A】

「S F仕立て」は、「S F + 仕立て」で、この場合の「仕立て」は「そのように作り上げる」という意味で、動詞「仕立てる」が転成した名詞です。「じたて」と連濁して用いることが多いと思いますので、「外大大S F = ジタテ」と校正してよいと思います。点訳フォーラムの語例集には、「一物仕立て 数1ブツジタテ」の例がありま

す。

一方、「洗濯し立て」は「洗濯する」＋「立て」で、この「立て」は「立つ」の連用形ですが、動詞の連用形について接尾語的に「焼きたて、洗いたて」のように用いられます。

「し」は動詞「する」の連用形ですので、「洗濯■し」となりそれに接尾語が付いて、センタク■シタテとなります。

## 2. p67 1. 3拍以上の意味のまとめ

「ひやしあめ」が「ひやしーあめー」になった場合も一続きに書いてよいですか。

【A】

「ひやしーあめー」は「ヒヤシー」が4拍、「アメー」が3拍になりますので、「ヒヤシー■アメー」と書きます。

## 3. p68 2. 2拍以下の意味のまとめ

「跡」の切れ続きについて、「キャタピラ跡」「破壊跡」の処理の際、最初は切ると思ったのですが、「タイヤ跡」でわからなくなりました。

1) 基地■跡、関所■跡、屋敷■跡、練兵場■跡

2) 城跡、焼け跡、タイヤ跡、タイヤ痕、手術痕

これらの切れ続きの違いはどのように考えるとよいでしょうか。

【A】

タイヤ跡、タイヤ痕、キャタピラ跡、手術痕、破壊跡はすべて続けて書きます。

「跡（あと）」には、

「痕」とも書くことができる「足でふんだところや車の通り過ぎた所に残る印」など、前にある名詞が作用を及ぼした結果の痕跡を指す場合は、複合語の中の2拍の成分として続けて書き、

「址」であらわされるような「あることが行われた、あるいは存在したことを示す証拠、またはその場所」である遺跡・遺構などを意味する場合は、発音上の切れ目もあり、前の名詞をはっきりさせるために、区切って書く事にしています。

ただし「城跡」のように相手が続ける成分であれば続けて書きます。

## 4. p69 2. 2拍以下の意味のまとめ【備考】

“核〇〇”の分かち書きの基準を教えてください。

\*「Q&A 1」（2020年3月版）の5. の差し替え

【A】

「核」は、1字で2拍の漢語ですので、小型の国語辞典にも見出し語として掲載されているような一語として結びつきが強い語であれば、続けて書きます。

「核実験」「核戦争」などは、小型の国語辞典にも載っていて、一語としての結びつきの強い複合名詞と判断できますし、一語として結びつくことによって特定の意味が生じ、一般にそれが了解されているようなものですので、複合語の原則に従って扱います。

語例集には、続けて書く例として、「核家族、核攻撃、核実験、核戦争、核戦略、核戦力、核弾頭、核蛋白質、核燃料、核爆発、核反応、核武装、核武装論、核物質、核分裂、核兵器」などを収載しています。また、「核」プラス外来語も原則にしたがって続けて書きます。「核エネルギー、核シェルター、核バッグ、核ボタン、核ミサイル」などは続けて書きます。

これに対して、「核合意」「核開発」などは、一語としての結びつきがそれほど強くない語なので区切って書いた方がよいと判断しています。「核の合意」「核の開発」のように「の」を入れて考えた方が分かりやすい語になります。また、「性」「核」などのように漢字で書くとすぐに分かりますが、「セイ」「カク」と点字で書いたときには、どちらかと言えば区切った方が、その意味が伝わりやすい語でもあります。このことも切れ続きの判断に影響を及ぼしています。

語例集には、区切って書く例として「核■開発、核■軍縮、核■合意、核■査察、核■施設、核■時代、核■独占、核■廃棄物、核■廃絶、核■配備、核■保有国、核■問題、核■抑止、核■産業」などを収載しています。

また、「核■アレルギー」は区切って書くことにしていますが、「核アレルギー」は、「猫アレルギー」（ネコ■アレルギー）、「鯖アレルギー」（サバ■アレルギー）など病気のアレルギーも区切るのと同様に、比喩的な拒絶反応を示す場合も区切って書いた方がよいと判断しました。

その他、「核」がマスあけを含む複合語全体にかかる場合は、「てびき」p68【備考2】に従い、「核」のうしろでマスあけをします。「核■開発■競争、核■拡散■防  
止■条約、核■関連■施設」のようになります。

マスあけに迷う場合もありますが、語例集にも数多く収載していますので参考になさってください。

## 5. p69 2. 2拍以下の意味のまとめり 【備考】

育児鬱と産後鬱のマスあけの違いは何ですか？

【A】

「鬱」は、1字漢語ですが、自立して用いられることの多い語ですので、相手の語によって複合語となる場合もありますが、「てびき」p69【備考】に該当して区切って書く場合も多い語であると考えています。

育児鬱・コロナ鬱・定年鬱などは、育児と鬱、コロナと鬱、定年と鬱のように、二つの言葉が複合して複合名詞を形成しています。育児や定年はそれ自体も複合語で

すが結びつきの強い2字漢語（熟語）です。

それに対し、新型鬱・産後鬱・社内鬱の新型・産後・社内は二つの漢語が対等に結びついた熟語とは異なり、語の主要な意味は前の語にあって、後ろはそれに意味を添える造語要素となっています。「新しい鬱」「出産にまつわる鬱」「会社における鬱」が主要な意味で、結果として前の語につく造語要素が3字の漢語の真ん中に来ている形です。これらの造語要素は語の末尾に来る形が多く語の中に入り込む形は安定が悪くなります。

「鬱」は単独でもよく使われる語であることと、上記のような全体の語の成り立ちを考え併せ、新型■鬱、産後■鬱、社内■鬱などは区切って書くのがよいと考えています。

## 6. p69 3. 2字以上の漢語 (1) (2)

語例集では、文学部長・農学部長は一続きになっていますが、「政治部長」「社会部長」も一続きに書いていいのでしょうか。「編集局長」はヘンシュ■キョクチョー、「事務局長」はジム■キョクチョー、この違いがわかりません。

### 【A】

成り立ちから言いますと、文学部長、農学部長は、「学部」の前に「文」「農」が付いて文学部、農学部となり、後ろに「長」が付いた形ですので、「てびき」p70 (2) ②に当たります。

「心理学部長」は、「学部」の前に「心理」という自立する意味のまとまりが付くので、心理■学部長となります。

「理学部」「医学部」「工学部」などはすべて、リガクブチョー、イガクブチョー、コーガクブチョーとなります。

「政治部長」「社会部長」「編集局長」「事務局長」はすべて、「政治」「社会」のうしろに「部」が、「編集」「事務」のうしろに「局」がつき、そのうしろに「長」が付いた形です。後ろの「部長」「局長」が自立する意味のまとまりですので、区切って書きます。

## 7. p71 5. 外来語

「ピアノ■ソロ」、「ソロピアノ」で、なぜマスあけに違いがあるのかが分かりません。音楽雑誌をよく点訳するので、「××ソロ」「ソロ××」という単語はよく出てきますが、理由は分からないけど、とりあえず上記の例を参考にしています。

### 【A】

ソロが前に来ると「単独の、一人演奏の」のように、後ろの語を修飾して複合語を作る働きをしますので、「ソロピアノ」と続けて書きます。

「ソロ」が後ろに来たときは「ピアノ」と「独奏」という二つの名詞となり、アン

サンプルやオーケストラの中での演奏形態を示す語となりますので、それを明確にする意味から、「ピアノ■ソロ」と区切った方が分かりやすいと思います。

「ソロギター」と「ギター■ソロ」なども同様になります。

#### 8. p75 6. アルファベットを含む複合語

NHKBS NHKBS1 NHKBSP NHKFMの書き方はどうなりますか。

NHKのBS放送、NHKのFM放送などのことなので、NHKのあとマスあけするのか、中点もスペースもハイフンもない墨字なのでマスあけする必要はないのかどちらでしょうか。

【A】

これらの語は、外文字を用いて書く日本語ですので、原本でスペースがなくても、語の区切り目でマスあけして書きます。

外大大NHK■外大大BS

のようになります。

語例集に「3DCG」数3外大D■外大大CGの例があります。

#### 9. p76 7. 数字を含む複合語 (2)

市の福祉センターの名前は「ぴあ216」と言います。住所が「東町2丁目1-6」からつけられたのだと思います。この時の「216」はどのように書けばよいでしょうか。各々の数字に数符をつけて「七五三」「六三三制」のように点訳しますか。また、他に施設名で「カデル2・7」は「北2条西7」からついた施設名だと思います。このカデルには「中点」がついて名称になっています。これもどのように点訳すればよいでしょうか。

「てびき」に「504会議室」（会議室の名称）とあります。5階にある4号室の意味だと思います。これらの違いを教えてください。

【A】

「ぴあ216」は、由来にかかわらず、一つの数字で命名されていますので、「ピアノ■数216」と書いてよいと思います。

「カデル2・7」は、この施設名の場合は二つの数字として命名されていますので、中点を省略して続けて書いてよいと思います。「カデル■数2数7」となります。

504号室の場合は、5階に複数ある部屋の内の4番目の部屋の意味ですが、504という名前を付けています。「ぴあ216」も2丁目1番6号ですが216という名前を付けていますので、書き方は同じになります。



### 3 複合動詞・複合形容詞など

#### 1. p76 1. 複合動詞

以下の①②③の文中の、「呆れ笑う」「歌い舞い踊る」「歌い踊り伝える」の切れ続きは、どうなるでしょうか。

① 「あ、こら！はしたない！」

ドタドタと階段をおりていく。

千代は呆れ笑う。

② その瞳に舞台上で歌い舞い踊る男女が映り込んでいる。

③ お雪は毎晩、観てきたオペラをみなに語った。

見様見真似で身振り手振り、自分が歌い踊り伝える。

【A】

このQ&Aに複合動詞の判断目安を載せていますが、

二つの動詞が合わさって一つの動作・状態を表す

二つの動詞の主体が同じである

時間的にかけ離れていない

動作や状態の方向が一致している

二つの動詞が「～て（ながら）…する」のような一連の動作になっている

などが複合動詞かどうかの判断の目安になります。

これと照らし合わせてみると

① 「呆れ笑う」は、上の条件に合っていますので、複合動詞として続けて書いてよいと思います。

② 「歌い舞い踊る」の場合は、二つの動作ですが、「歌いながら舞い踊る」とも解することができて迷います。どちらとも判断しかねる場合には、あまり長く続くと読みにくくなることも考慮して、ウタイ■マイオドルと書いてよいと思います。

③ 「歌い踊り伝える」は、②との比較で迷いますが、「歌い踊って、伝える」という状況だと思いますので、「ウタイオドリ■ツタエル」がよいと思います。

#### 2. p76 1. 複合動詞

点訳フォーラム語例集に「怖い夢見る コワイ■ユメ■ミル」「夢見る乙女 ユメミル■オトメ」「夜には猫も夢見る ヨルニワ■ネコモ■ユメミル」とあるのですが、「夜には猫も夢見る」はなぜ「ユメ■ミル」ではなく、「ユメミル」と続けるのでしょうか。

【A】

複合動詞「夢見る」は、1. 夢を見る 2. 空想する の二つの意味があります。

「夢見る乙女 ユメミル■オトメ」の例だけにすると、2. の意味の時だけ一続き

と誤解される恐れがありますので、1. の時も続けますという意図で「夜には猫も夢見る ヨルニワ■ネコモ■ユメミル」の例を収載しました。

「夢見る」は、1. 2. どちらの場合も続けます。

「怖い夢見る コワイ■ユメ■ミル」は複合動詞ではなく、「夢」に「怖い」という連体修飾語がついていますので、「コワイ■ユメ■ミル」となります。

### 3. p78 2. 「する」 【備考4】

「てびき」p78で「～にして」について説明されています。そして【処理1】では「して」が助詞かどうかの判断が難しい場合には前を区切って書くと書かれています。点訳フォーラムで語の検索をするとたくさんの「～にして」の「して」を助詞と考え、続けて点訳ができるように書かれています。

「して」が助詞かどうかの判断の方法がありましたら教えて下さい。また、次の文のような場合はどう考えればよいですか。

- ・プロティノスのいう無限にして永遠なる「一者」が顕現してくるのである。
- ・唯一にして志向なる神の謂いである。

#### 【A】

「てびき」p79の上の[参考]にありますように、助詞の場合は、この部分を省略したり、「て」「で」に置き換えても意味が通じます。

また、動詞の場合は、「して」が「する」に変化しますので、「する」「すれば」などに置き換えることができます。

「今にして思えば」の場合は、「今思えば」でも意味が通じますし、「妹にしてライバル」であれば、「妹で、ライバル」と置き換えて意味が通じますので、続けて書きます。「妹にしてみれば、兄はライバルだ」の場合は、「妹にすれば、兄はライバルだ」と言い換えられますので、動詞として区切って書きます。

ご質問の文は

- ・プロティノスのいう無限にして永遠なる「一者」が顕現してくるのである。  
⇒ 「無限で、永遠なる」と置き換えられますので、「ムゲンニシテ」となります。
- ・唯一にして志向なる神の謂いである。  
⇒ 「唯一で、志向なる神～」と置き換えられますので、「ユイイツニシテ」となります。

### 4. p78 2. 「する」 【備考4】

語例集では「からして」は「する」という意味を持つ一例以外はすべて続いています。「彼の性格からしても」という文例は「から■しても」とマスあけされていますが、ここは「して」を除いて「彼の性格からも」と考えることはしないのでしょうか。

「Aの鬱陶しいばかりの忠誠ぶりからしても、そうした疑惑はいかにも生じにくそうだ。」という文章がありますが、「から」でマスあけしていいのかどうか迷っています。

【A】

「てびき」 p78【備考4】に該当するのは、「にして」「ずして」「をして」「からして」など、「して」で終わる語で、「にしても」などは該当しません。

「からして」も「からして」だけで、「からしても」となると「して」は助詞の働きとは言えないので、区切って書きます。ここは、例外的な扱いで、文語的な表現で限られた語だけを取り上げていますので、ここから考えを広げないようにします。

ご質問の場合も

チューセイブリカラ■シテモ

となります。

## 5. p79 2. 「する」 【処理2】

「主として」という言葉についてです。辞書では、品詞は副詞となっており、「もっぱら」や「おもに」といった意味が書かれています。

フォーラムでは「シュト■シテ」と「シュトシテ」の両方の例が載っています。

この区別の仕方についてです。

副詞を辞書で引いてみると「用言を修飾する。また、程度副詞は他の体言や副詞を修飾することもある。」といった説明があります。

「エホバヲ■シュト■シテ■アガメル」の場合、「主として」が「崇める」という用言を修飾しているので、副詞の「シュトシテ」と考えられ、ひと続きになるのではないのでしょうか。

【A】

「主として」は、「主として」を「おもに」という副詞に言い換えられるときに続けて書きます。

「客層は主として学生である」⇒ 「客層はおもに学生である」と言い換えられますので、「キャクソーワ■シュトシテ■ガクセイデ■アル」と続けて書きます。

点訳フォーラムの語例に、「客層は学生を主としている」の例がありますが、これは「主として」を「おもに」に言い換えると「客層は学生をおもにいる」となり、不自然になりますので、この場合は「キャクソーワ■ガクセイヲ■シュト■シテ■イル」と区切って書きます。

「エホバを主として崇める」は、「エホバを主（神、イエス・キリスト）として崇める」という意味です。上の方法で考えると、「エホバをおもに崇める」となり、元の文章の意味とは異なってしまいます。ですから、「主」が、基督教の「神、イエス・キリスト」を指す場合も区切って書くことになります。

## 4 その他の注意すべき切れ続き

### 1. p83 5. 繰り返し言葉

「違和感ありありの仕上げだったら、無理だな」

この「ありあり」ですが、「ありありと目に浮かぶ」というのとは違った意味ですが、「あり■あり」と切るのとは意味が違うような気がします。どう考えればよいでしょうか。

【A】

イワカン■アリアリノ■シアゲと、アリアリを続けてよいと思います。

「違和感ありありの仕上げ」「まずまずの暮らし」「彼はまだまだだ」などと繰り返し言葉を助詞・助動詞で受ける言い方は、繰り返しの部分を区切って書くと後ろだけに「の」や「だ」がかかるように感じられてしまいますので、区切ると意味の理解を妨げる場合に該当すると思います。また区切って書くと語のリズムが損なわれる感じもします。

構文的にも繰り返してセットになった全体を助詞等で受けていることから、上記のような表記が自然だと考えられます。

### 2. p83 5. 繰り返し言葉

会社員の場合、上司が酌をするのが接待だという気持ちでいるなら、それに合わせて、「まま、どうぞ」と酌をしないとしない。つらいことだろう。

左党の上司を持った下戸の部下は、酒でごきげんになった上司に肩に抱きつかれ、「ままま」と酒を強要されて本当に辛かったことだろう。

これらの「まま」、「ままま」はどう考えたらよいのでしょうか。

【A】

「まま」は、「相手や自分の気持ちをなだめる」「相手にある行動をうながす気持ちを表す」副詞「まあ」の繰り返しを省略した形になります。

「ま」でも、「ま、一杯どうぞ」のように用いるので、「マ■マ」「マ■マ■マ」と書いてよいと思います。

### 3. p83 5. 繰り返し言葉

次の分かち書きはどうなりますか。

(起きての意味で)

おおおおきいいてえええええ！！

(ものすごく気まぐれであるという意味で)

ドドドドドドドド気まぐれの私

(すごくただならないという意味で)

ただただならぬ

【A】

基本的に1音が重なる場合や吃音のように1音ずつ発音する場合は、区切って書きますので

ド■ド■ド■ド■ド■ド■ド■ド■ド■キマグレノ■ワタシ

ただ、「おおおきいてえええええ！！」の場合は、「お お お」のように発音しているのではなく、長音符ではありませんが、「お」「い」「え」を伸ばして発音していると考えられます。「起きて」を「おーきーてー」と言っているのを強調しているとも受け取れるので、

オオオオキイイテエエエエ！！

と書くのがよいと思います。

3番目の語は、2拍の繰り返しですので

タダ■タダ■タダナラヌ

と書いてよいと思います。

このように口をついて出ることばや悲鳴、嘆声などは、ルールが定まっているわけではありませんので、前後の文脈や状況などによって、続けて書いたり、区切って書いたりすることになると思います。

#### 4. p83 5. 繰り返し言葉

「ホーホホホ、そうかしら」の「ホーホホホ」（強がった時の笑い声）は繰り返し言葉の1音が重なる場合と同じように「ホー■ホ■ホ■ホ」と区切ってよいでしょうか。

【A】

笑い声は、擬声語になりますので、2拍以下の繰り返しは続けて書きそれ以上の場合はリズムも考慮して適宜区切って書きます。

ホーホホホ

と続けてよいと思います。

あははは、いひひひ、うふふふなどは、感動詞として一続きに書き、それ以上続く場合や促音が入る場合などはリズムを考慮して適宜区切って書く事になると思います。

## その3 固有名詞

### 1 人名

#### 1. p87 1. 名字と名前

カンボジアの人名についてお伺いします。

カンボジアの名前は姓と名の区別がはっきりしないので「ポル・ポト」は「ぽるぽと」と続けるとありますが、同国の政治家「キュー・サムファン」の場合も中点があっても続けるのでしょうか。もしそうなら、カンボジア以外でもこのようなことはあるのでしょうか。

【A】

人名は、名字と名前の間を区切って書きますが、カンボジアやミャンマーなどでは、名字と名前の区別がないので、「アウン・サン・スー・チー」も「アウンサンスーチー」と一続きに書きます。新聞等でも中点を用いないで書く傾向にあるようです。「キュー・サムファン」も「キューサムファン」と一続きに書きます。

#### 2. p88 1. 名字と名前 【処理1】

レオナルド■ダ■ヴィンチの墨字はレオナルド・ダ・ヴィンチもしくはレオナルド・ダ＝ヴィンチという表記だと思いますが、墨字表記がダヴィンチと続いているときは続けてよいのでしょうか。ウサマ・ビン・ラディンだったりウサマ・ビンラディンだったり表記が分かれているときは点字でもマスあけが違ってかまいませんか。

【A】

人名は、名字と名前のあいだは区切って書くというルールに基づいてマスあけし、基本的には墨字の表記に左右されるものではありません。ただ、墨字のハイフンやダブルハイフンを書き表す必要がある場合につなぎ符を用いることになっています。レオナルド・ダヴィンチは、ハイフンが用いられていてもいなくても、レオナルド■ダ■ヴィンチとなります。

ウサマ・ビンラディンは、ビンラディン家のウサマという意味のようですので、中点やハイフンが用いられていても、いなくてもウサマ■ビンラディンと書いてよいと思います。

ただし、「ダビンチ没後500年を機に…」などのように、フルネームでなく、略称・通称のように用いられている場合は、「ダビンチ」と続けて書いてよいと思います。

#### 3. p88 2. 敬称・官位など

「姉」（読みはシ）というキリスト教の呼称か敬称があって、たとえば「佐藤昌」や

「鈴木タカ」どちらも女性だとして「姉」という敬称がついている場合、続けると「サトー■マサシ」「スズキ■タカシ」となってしまうので、区切って書いてよいでしょうか。語例集には、「姉」はなく、「山田兄」（ヤマダ■ケイ）というのがあったので、キリスト教の呼び方で「兄」に対して「姉」（ブラザー、シスターのような意味）と考えたのです。

【A】

人名に続く官位・敬称などが2拍以下の場合は人名に続けて書きますので、「師」も「姉」も人名に続けて書きます。点字は仮名文字体系ですので、「シ」と書いてあっても「氏・師・姉」など多くの場合が想定されます。前後を読んでも「佐藤昌姉」や「トンプソン師」であることが推測できず、それが分からないとその文章を理解するのに支障が出る場合は、点訳挿入符で補うことになります。そこで「マサ■シ」とマスあけしても「姉」であることは分かりません。切れ続きの規則に準じた上で、漢字や意味を補う方法を採用の方が適切だと思います。

「兄（けい）」は文語的な言い方で、男性が手紙などで先輩や同輩の氏名に付けて敬意を表すのにも用いますし、同じく自分の名前の下に用いる「拝（はい）」とも同様に用いますので、自立していて意味の理解を助けると判断しました。「てびき」p89

【備考2】に当てはまると思います。「兄」だけでも「兄（けい）のご意見をお聞かせください」「兄たりがたく弟たりがたし」のようにも自立した語として用いられますので、区切って書いた方が分かりやすいと判断しています。「姉（し）」は接尾語としての用法しかありませんので、区切ることが難しいと思います。

ただ、ご質問を読ませていただいて、キリスト教の教会内の会報などで、お互いの名前に「姉」「兄」を付けて親しみを込めて書かれているときもあると思いました。そのような文書を点訳する場合は、「姉」の方に第1つなぎ符を用いて書けば、「兄」との違和感も少ないのではないかと思います。「てびき」p89【処理】はあまりお勧めではありませんが、やむを得ない場合に当てはまるかもしれません。

#### 4. p88 2. 敬称・官位など

大津市歴史博物館が発行した「よみがえる大津京」の点訳をしています。

当時の冠位で「直大壺位」に「じきだいいちい」のルビがふられています。「じきだいいちい」は一続きになりますか。また、「壺」（他に、弍、参、肆もある）は数字で書きますか。

「志賀旧趾碑」、「金殿井（中臣連金にちなむ井戸）」の「碑」「井」は自立する名詞と思いますが、前で区切って書いてよいでしょうか。

【A】

正一位、従三位などの大宝律令による冠位より前の天武天皇代の冠位四十八階の上から九番目の位階のようです。

「正・直・勤・務・追・進」の分類ごとに服の色が決まっています、その中にそれぞれ大壺・広壺、大弐・広弐、大参・広参、大肆・広肆に分かれています、計四十八階になっています。二つの分類で冠位が示されていますので

ジキ■ダイ数1＝イ

と書いてよいと思います。

「志賀旧趾碑」は「しがきゅうしひ」と読めば、「碑」は1拍の名詞ですので前の語に続け「シガ■キューシヒ」となりますが、「しがきゅうしのひ」と読めば、間に助詞の「の」が入りますので、「シガ■キューシノ■ヒ」となります。

「金殿井(中臣連金にちなむ井戸)」は「かねどののい」と読むようです。助詞の「の」を含んでいますので、「カネ■ドノノ■イ」となります。

## 5. p88 2. 敬称・官位など

花子姉(ハナコネエ)と吾作じい(ゴサク■ジイ)の分かちの違いはどう考えたらよいのでしょうか。「松じい」は「松」が本名でないから続けて書き、「吾作」は本名だからマスあけすると考えると、「ハナコ■ネエ」でしょうか。また「健兄(ケンニイ)」は健が本名でも続けると書いてあります。ネエ・ニイとジイはどのように考えたらよいのでしょうか。

【A】

「てびき」 p88 2. の、固有名詞の後ろに続く敬称が3拍以上なのか、または、p89【備考2】の2拍でも自立性が強く意味の理解を助けるのかによって、判断することになります。

ネエサン、ニイサン、オジ、オバ、アネ、アニなどは、自立性が強いといえます。ジイ・ジジ・バア・ババもこれらの語と同じように自立性が強いと判断しました。ただ、「姉さん、兄さん、伯父(叔父)、伯母(叔母)、兄、姉」などに較べ、「ジジ・ジイ・ババ・バア」は全体で愛称として用いられることもありますので、前の語が省略形の愛称であれば「マツジイ」「ゲンジジ」と一続きに書くこととしています。一方、ネエ、ニイは、あまり単独では使われず人名などの後ろにつけて使われることが多いので、続ける成分となります。前が本名でも愛称でも続けて書きます。なお、「てびき3版Q&A第2集」Q56にもありますので、参照してください。

## 6. p89 2. 敬称・官位など 【備考2】

### 1. 「記・纂」の書き方について

藤原師通の記した日記『後二条師通記』、広橋兼頭(かねがしら)の日記『兼頭卿記』、藤原為隆(みかた)の日記『永唱記』別名『為隆卿記』。それぞれ日記です。この場合の「記」は続けて書くのでしょうか。それとも一マスあけで書くのでしょうか。

『京都大学古文書纂』の「纂」の書き方もお教えください。



2. 《天平5（733）年の「下野国薬師寺造司工」の銘のある瓦が出土して、その「造薬師寺司」所属の瓦工の・・・》や「造下野国薬師寺別当」の表現があります。

【造寺司】（ぞうじ - し）は、「古代、官営寺院の造営や修理のために臨時に置いた官庁。」（広辞苑・大辞林）とありますが、「       」箇所を読み方とマス開けを教えてください。

【A】

1. 『ゴニジョー■モロミチキ』『カネアキキョーキ』『エイショーク』と一続きに書きます。

「正岡■子規■記」のように前を区切る場合は、「正岡子規が記した」の意味になりますが、ご質問の例はすべて書名で、点訳フォーラムの語例集にある、「出エジプト記」「信長公記」「将門記」などと同じ用法になります。

京都大学古文書纂 キョート■ダイガク■コモンジョサン

「纂」は「たくさんものを集めて整理し、まとめる」という意味で、京都大学の古文書をまとめたという意味のようです。このほかにも「尊経閣■古文書纂」という書名もあります。

2. 「造寺司」は寺を作るとに、寺単位で臨時に置かれた役職のようで、「造○寺司」と書かれたり、位として、「工」が付いたり、時代が下がると「造寺司」が廃止され別当になったりしたようです。

意味のまとまりを考慮すると以下のようになると思います。

下野国薬師寺造司工 シモツケノ■クニ■ヤクシジ■ゾーシコー

造下野国薬師寺別当 ゾー■シモツケノ■クニ■ヤクシジ■ベッター

造薬師寺司 ゾー■ヤクシジシ

## 7. p90 3. 「さん」「様」「君」「殿」「氏（し・うじ）」【備考2】

原文では登場人物の本名は「古鷹 恵太郎」（こたか けいたろう）ですが、「与太郎」というあだ名があります。

その場合、「与太郎様」となっていたら、与太郎はあだ名なので「よたろーさま」となると思うのですが、作中、途中から、御家老として「古鷹 与太郎」に改名します。

その場合、どの時点から「ヨタロー■サマ」となりますか。最初からでしょうか。それとも、改名した以降でしょうか。また、「恵太郎様」は、本名なのでずっと「ケイタロー■サマ」としていいのでしょうか。

【A】

恵太郎は本名ですので、物語全体を通して、ケイタロー■サマになります。

与太郎は一般的には楽天的で愚かな男性を指して用いることが多く、その場合あだ名として扱いますが、この小説ではある時点以降、正式な名前として用いられるこ

とから、芸名など本名に準じて扱うものと同様に考えて、一貫して「様」を区切って書いてよいのではないかと思います。

この場合の与太郎は普通名詞や役職名を用いた呼び方でもありませんので、「与太さま」のように短縮した場合は別ですが、そうでなければ「様」を区切って、人名に準じる呼称部分を明らかにすることが意味の理解を助ける事例に該当すると思います。

ですから、与太郎も物語を通して、ヨタロー■サマとなります。

#### 8. p90 3. 「さん」「様」「君」「殿」「氏（し・うじ）」【備考2】

「蔦」さんが、日常「アイビー」と呼ばれている場合は「アイビーさん」と続けますが、「アイビー」をハンドルネームとしても使っている場合は、どうなりますか。本名の前に何かつけたようなニックネーム、例えば、プロレス好きの柚木さんが「アントニオ猪木」をもじって「アントニオ柚木」と呼ばれている場合、「アントニオ■ユノキさん」となりますか。

##### 【A】

ニックネームとしての「アイビー」の方が主に使われていると思いますので、全体として、ニックネームの「アイビーサン」を主としてよいと思います。

明らかにハンドルネームとしての「アイビー」だけしか知らない人が、丁寧に（よそよそしく）「アイビー■サン」と呼ぶ場合のみ区切って書いてはどうでしょうか。ハンドルネームとして用いられる場面でも、人名に模したようなものでなく普通名詞を用いたものなので、「さん」が続いていても違和感がないのに対し、ハンドルネームとしても用いられることを知る前に単なるニックネームとして出てきたときに「さん」が切っていると違和感があると思います。

「アントニオ柚木」さんの場合、名字の「柚木」が、「ユノキ」なのかもしれませんし、猪木になぞらえての「ユノキ」かもしれませんが、どちらにせよニックネームとしてアレンジされていても人名(名字)の後ろに「さん」が続いている場合は区切った方が分かりやすいと思います。「人名を明らかにするために」というルール本来の意図を活かし、

「アントニオ■ユノキ■さん」と書いた方がよいと思います。

#### 9. p90 3. 「さん」「様」「君」「殿」「氏（し・うじ）」【処理1】

「奥村のぞみ」という名前です。施設でのニックネームは「しずかさん」と呼ばれています。「しずかさん」と続けてよいでしょうか。また、他の入所者の本名を知らず、ニックネームで呼び合うルールになっています。その場合も続けて書いてよいでしょうか。

##### 【A】

ご質問の場合、施設での呼び名は、愛称と言うより、「てびき」p90【処理1】に該当すると思います。ペンネームや四股名、または、本名以外のタレント名などと同じ扱いで、施設での呼び名も人名を明らかにするために区切って書いてよいと思います。

シズカ■サン

ただし、たとえば、いつも居眠りをしているから「いねむりさん」、いつも静かなので「しずかさん」、ニコニコしているので「にこにこさん」のようなニックネームでしたら続けて書きます。

### 3 その他の固有名詞

#### 1. p94 1. その他の固有名詞

西消防署の西は固有の部分なのでマスあけとなっています。

西九条駅は続きます。これは地名とするのですか。

にし茶屋街、西茶屋資料館、西料亭組合 など「にし」は固有の部分となるのでしょうか。

【A】

「にし茶屋街」は、全体で固有名詞で、「にし茶屋」が固有名詞の固有の部分、「街」が固有名詞の普通名詞部分になります。「にし」は2拍ですので、「ニシチャヤ」は一続きになります。

「西茶屋資料館」も同じになります。「ニシチャヤ■シリョーカン」

「西料亭組合」という日本食のお店で、建物は、芸妓衆の稽古場兼管理事務所としても使用されているようです。全体で固有名詞の固有の部分ですので、全体を複合名詞の切れ続きの規則に従って書きます。「ニシ■リョーテイ■クミアイ」と書きます。

「西消防署」は、「消防署」が普通名詞で、固有の部分は「西」だけですので、「ニシ■ショーボーショ」となります。

「西郵便局」「西病院」なども「西消防署」と同じです。「北高校」も「高校」が普通名詞の部分、「北」が固有の部分ですので「キタ■コーコー」となります。

「西九条駅」は、「駅」が普通名詞で、「西九条」が固有の部分ですので、「ニシクジョー」となります。

#### 2. p94 1. その他の固有名詞

国名は固有名詞なので「日本■国軍」とマスあけするのかと思ったのですが、「明国軍」がひと続きになっています。拍数で判断するということなののでしょうか。

原本に「イタ国」「イタ国王」「イタ国軍」という言葉が出てきます。これは伊都国（イトコク）の外国語読みらしいのです。「イタ■コクオー」「イタ■コクゲン」とするべきか続けるべきかどちらでしょうか。

他に、朝鮮半島のことを「韓半島」というらしいのですが、「カン■ハントー」と区切ってよいのか悩みます。フォーラムに「漢■王朝」「明■清■時代」「漢■民族」などありますが、2拍の国名の扱いについて教えてください。

【A】

イギリスやアメリカも、英、米と略記した場合、それだけでは、国を表していることも、言語などを表していることもありますので、国を表す場合は、英国、米国が一つのまとまりとなります。イギリス国王は、イギリス■コクオー、英国王は、英国の王ですので、エイコクオーとなります。同じように、イギリス国軍はイギリス■コクゲン、英国軍はエイコクゲンとなります。

明は単独で明王朝を表し、「明■清■時代」のように区切りますが、「明国軍」は秀吉の朝鮮出兵に伴って敵対した中国軍に対する呼称で、日本では、当時の中国を明国と呼んでいたことから、「明国の軍」と捉えるのが自然だと思われます。

伊都国も、イタ、イトと単独で言うことは少なく、一般に「～国」を付けて呼んでいたようですので、「イタ国王」「イタ国軍」と続けるのがよいと思います。

韓半島は、「韓」が固有名詞で「半島」が3拍以上の普通名詞ですので、「韓■半島」となります。

### 3. p94 1. その他の固有名詞

競馬の本を点訳しています。馬名の表記はどのように考えればよいですか。

ダンシングブレーヴ、マエコーリニア、トウショウボーイなどは馬主や牧場名で判断してマスあけしましたが、シャーラスタニ、アカテナンゴなど判断できない場合はどうしたらよいでしょうか。

【A】

競走馬も複合語の切れ続きの規則に準じて書きますので、

ダンシング■ブレーヴ、マエコー■リニア、トーショー■ボーイ  
と区切って書いてよいと思います。

「トウショウボーイ」の「トウショウ」は「藤正」から来ていますので、「トーショー」となります。

「マエコーリニア」は、競走馬データベースによると「マエコウリニア」ですが、「マエコウファーム」は「前田幸治」から来ていますので、「マエコー■リニア」と長音になります。

「シャーラスタニ」(Shahrastani) は、イギリスの競走馬、「アカテナンゴ」(Acatenango)とは西ドイツの競走馬で、中に外来語としての意味のまとまりはありません。

るので、一続きに書いてよいと思います。

#### 4. p94 1. その他の固有名詞

「バラ革命」（2003年にジョージア（グルジア）で起こったエドゥアルド・シュワルナゼ大統領を辞任に追い込んだ暴力を伴わない革命）の切れ続きはどうなりますか。バラは2拍和語ですが、この事件名を固有名称とするなら、「バラ」を固有部分になるとして、「バラ■カクメイ」と区切ることはできるでしょうか。「ワニ■ブックス」や「うめ■プラザ」から判断しました。

【A】

「バラ革命」は一続きに書いてよいと思います。

「バラ革命」も「ワニブックス」「うめプラザ」も固有名詞です。ですが、それぞれ語のつながりに違いがあります。

「ワニブックス」「うめプラザ」の「ワニ」「ブックス」「うめ」「プラザ」は、普通名詞ですが、それぞれに命名自体に固有の意味が込められています。

「ブックス」「プラザ」も単に、書籍や広場の意味ではなく、出版社、生涯学習の場などの意味が込められていますし、「うめ」は植物の「梅」ではなく、地名の「梅ヶ丘」や廃校になった学校名（梅香小学校）から由来するものですので、「ワニ」「ブックス」「うめ」「プラザ」がそれぞれに自立する成分と言えます。

それに比して、「バラ革命」「バラ戦争」の「革命」「戦争」にはこのような要素がなくごく一般の普通名詞で、バラの花のエピソードから付けられたバラの愛称も日本語ではバラですが別の国ではその国の言葉になるもので、固有名詞ですが、一般の複合名詞の切れ続きの判断基準で判断してよいと思います。

「ワニブックス」や「うめプラザ」は英語に訳した文中でもWani、Umeとされるだろうと思います。

#### 5. p94 1. その他の固有名詞

会津本郷焼の窯元「樹ノ音（きのおと）工房」です。名前の由来は、ご主人の名前「大寿（たいじゅ）」を「大樹」と書き換えて、その「樹」と奥さんの名前「朱音」の「音」から、「樹ノ音工房」としたとのことで、「金の星社」とちがひ、「樹」と「音」のいずれにも語本来の意味がないと判断し、「キノオト」と続けてよいでしょうか。

また、北海道石狩市に「飛ぶ鳥農場」というのがあり、奥さんの名前「飛鳥」から「飛ぶ鳥」としたとのこと、こちらも「トブトリ」と続けてよいでしょうか。

【A】

ご質問の団体名は「キノ■オト」「トブ■トリ」と区切って書きます。

団体名などには地名や人名がそのまま使われる場合もありますが、ご質問のケース

では、人名を象徴する漢字と、それを組み合わせて作られた言葉の持つイメージなども名称の要素になっていると思います。

点字は表音文字ですので漢字を見て理解する部分を表現することはできませんが、読む人が「樹ノ音」「飛ぶ鳥」という言葉を正しく受け取れるように書くことが、名称に込められた意図を伝えることになります。文節分かち書きに従って「ノ」の後ろで区切ることによって助詞を含む言葉として読み取りますし、通常分かち書きルールに従って「トブ■トリ」と区切ること、語の成り立ちや意味をスムーズに理解することができます。一般に造語も含めて普通名詞を団体名などに用いている場合は、由来に関わらず、その言葉本来の分かち書きをします。

ただし、「青い■鳥」は区切りますが「青い鳥園」のように造語要素が続いて、区切ることによって一方が不安定な状態になり意味の理解を妨げるような場合は続けて書きますが、今回はこのケースには該当しません。また該当する場合でも、命名の由来によってマスあけを変えるわけではありません。

## 6. p96 1. その他の固有名称 【備考3】

以下のような略語を含む語のマスあけについて教えてください。

- ①北海道米穀小売商連
- ②京都府米穀商組
- ③香川県丸亀市衣料品商組
- ④徳島県食糧卸組連
- ⑤東京毛皮商工協組

（「日本迷信集」今野圓輔・著 p152-153の部分）

「商連」は商業組合連合会・商工団体連合会・商店街連合会等いろいろな語の略で用いられ「商組」は商業（協同）組合・商工組合、「組連」は組合連合会、「協組」は協同組合、また、「協組」に関しては法人等略語一覧表に記載されていました。それぞれの略語「商連」「商組」「組連」「協組」は前の語に続けるのでしょうか。略語でも見出し語になっているなど自立した語であれば前を切るのだらうと思うのですが、法人等略語一覧に載っている「協組」の⑤は切っていいのでしょうか。

①～⑤は、それぞれどのようなようになるのでしょうか

【A】

これらの略語は、元の語句の意味を考慮して切れ続きを考えます。

株式会社の株、社会福祉法人の社福などと同じ考えになります。

「商連」「商組」「組連」「協組」すべて、前を区切って書いて良いと思います。

## 7. p96 「コラム22」

常新港（チャン・シンガン）「オレのジタバタ記」を点訳しています。作者紹介の所

で中国の文学賞や中国語の書名がでてきます。「てびき」の「コラム22」にあるように、「調査しても原音の正確な読みが分からない場合は、漢字の音読み」で書いてもよいでしょうか。

① 莊重文文学賞「ソー□ジューブン□ブンガクショー」

② 宋慶齡児童文学賞「ソー□ケイレイ□ジドー□ブンガクショー」

③ 冰心図書賞「ヒョーシン□トショショー」

辞典やネットなどをいろいろ調べましたが、①の読みは探せませんでした。②、③は、県立図書館のレファレンスサービスで調べてもらった回答で『日本大百科全書』等に「ソンチンリン」「ピンシン」のカタカナ表記があったそうです。

② 宋慶齡児童文学賞「ソン□チンリン□ジドー□ブンガクショー」

③ 冰心図書賞「ピンシン□トショショー」

が、いいでしょうか。

また、書名ですが、

① 「咬人的夏天」「コージンテキ□カテン」

② 「風中的図景」「フーチャーテキ□ズケイ」

③ 「逆光的魚」「ギャッコーテキ□ギョ」

で、いいでしょうか。

#### 【A】

原音の読みが分からない場合、晴眼者も中国人名は一般に漢字の音読みをしますので、人名を冠した文学賞の人名部分も、漢字音読みで点訳してよいと思います。

今回、ソン■チンリン、ピンシンの読みが判明していますので、現音読みで統一するのであれば、莊重文は、チュアン■チョンウエンが原音に近い読みになります。チュアンとするかジュアンとするか、チョンウエンとするかジョンウエンとするかなどは、中国語を日本語のカタカナに置き換えるうえでの許容範囲内の相違になると思います。

① チュアン■チョンウエン■ブンガクショー

② ソン■チンリン■ジドー■ブンガクショー

③ ピンシン■トショショー

書名も著者紹介に出てくるだけであれば、お書きになった処理で支障ないと思います。もし漢字から受け取れる直訳的な意味合いを伝えることが必要な文脈であれば

① は、ヒトニ■カミツク■ナツ

② は、カゼノ■ナカノ■フーケイ

③ は、ギャッコーノ■ウオ

のような説明を点訳挿入符で補うことが考えられますが（中国語の「的」は、「～の」の意味で後ろの名詞にかかる働きで用いられることが多いようです）、今回はそこま

でなくてもよいのではないのでしょうか。

## 8. p96 「コラム22」

韓国の地名、忠清南道、忠清北道などの切れ続きについて質問します。

広辞苑、日本国語大辞典などでは、忠清-南道となっていますが、韓国の地図では、Chungcheongnam-doとなっており、他にも〔忠清南〕道やチュンチョンナム-ドという表記も見られます。

【A】

韓国の地名は原音で書くことが原則になります。

韓国語の表記は漢字表記、ハングル表記、またローマ字的なアルファベット表記などがありますので、点訳では、漢字表記から意味のまとまりを考えてマスあけを決めるのが分かりやすいのではないかと思います。

チュンチョン■ナムド

チュンチョン■ブクト

## 9. p96 「コラム22」

中華料理名の「涼菜、熱菜、孔府家酒、神仙鴨子、白酒」などが出てきます。ルビがあるのは白酒（パイチュウ）だけです。ルビがないものは漢字の音読みで「リョーサイ」「ネツサイ」「コーフ■カシュ」「シンセン■オーシ」でよいのでしょうか。本の中で原音読みと漢字の音読みが混じってしまってもよいのでしょうか。

【A】

点訳書凡例で、「料理名で原語の読みが分からないものは、音読みにした」ことを断れば、原音読みと音読みが混じっても仕方がないと思いますが、中国料理名はネットなどで調査できるものも多いと思います。

涼菜（リャンツァイ）冷たい料理

熱菜（ルーツァイ） 温かい料理

孔府家酒 （ゴンフージャージュウ）白酒の一種

（孔府家秘蔵の酒とのことですので、一続きでよいと思います）

神仙鴨子 （シェンシャン■ヤーズ）鴨の柔らか煮

などがネットに紹介されていますので、原音で点訳し、必要な文脈であれば「レイサイ」「オンサイ」「カモリョーリ」など、簡単な説明を補ってはいかがでしょうか。



## その4 方言・古文など

### 1. p97 1. 方言の分かち書き

方言の切れ続きについて、津軽弁の以下の語はどのように書けばよいでしょうか。

1. 「ないねばすげねすてな」と言った。(あなたがいないと寂しい)
2. 「実はホレ…急に…おけてまてな」(急にいなくなっちゃった)
3. 「ああ、あがかちゃくちゃねなでまて…」(私は無性にイライラしたので)

また、長崎弁の「長崎に帰っとなったとですか？」はどう書きますか。

【A】

1. 「ないねばすげねすてな」と言った。

青森弁では「わ、な、だ」がそれぞれ「わたし、あなた、だれ」に相当し、「すげねすてな」(「すげね」が「寂しい」)ですので、

⇒ ナ■イネバ■スゲネステナ

あなたがいないと寂しい

となります。

2. 「実はホレ…急に…おけてまてな」

⇒ オケテマテナ

「おけてしまって」の略

3. 「ああ、あがかちゃくちゃねなでまて…」

⇒ アガ■カチャクチャネ■ナデマテ

あが(私が)「かちゃくちゃね」(かちゃくちゃに、いらいらして)なでまて(なっていて)

4. 「長崎に帰っとなったとですか？」

⇒ カエットンナッタトデスカ

「なった」は丁寧語ですが、前が「ん」で音韻変化していますので一続きに書いてよいと思います。

### 2. p97 1. 方言の分かち書き

花魁言葉の「のう」で悩んでいます。

「みられたくのうござりんす」は、「ミラレタク■ノー■ゴザリンス」

「ごそんじのうござりんしたか」は、「ゴゾンジノー■ゴザリンシタカ」

でいいでしょうか。

【A】

花魁言葉のご質問の「のう」は、「ない」の変化した形です。

「みられたくのうござりんす」は「みられたくなくございます」の意味ですので、「ミラレタク■ノー■ゴザリンス」

「ごそんじのうござりんしたか」は「ごぞんじなくございましたか」の意味ですので、「ゴゾンジ■ノー■ゴザリンシタカ」となります。

### 3. p97 2. 古文・漢文の分かち書き

候文において

1. 「候」の前で区切るか、区切らないかは、基本的にどのように考えればよいのでしょうか。

2. 「候」の前につく漢字で、次の例では如何すればよいのでしょうか。

・・・可申候・被申付候・被成候。

3. 「候」に接尾的に付く漢字のある時・・・

候間・候由・候事・候段・候者也などとある時はどのように考えればよいのでしょうか。

#### 【A】

1. 「候」は「ある、いる、行く、来る」などの意を表す丁寧語、謙譲語の動詞ですので、独立した動詞、または補助動詞として用いられている場合は前を区切って書き、動詞の連用形に続いている場合は、前の語に続けて書きます。

形の上では、「～て候、～で候、～にて候」の場合は、前を区切って書きます。

2. 漢文を書き下し文にして書くことになります。

「可」は「べし、べく、べき」と読む助動詞ですので

モースベク■ソーロー

「被」は「れる、られる」と読む助動詞で、この場合は、連用接続で後ろの語と続けて書きますので

モーシツケラレソーロー

ナラレソーロー

3. ソーロー■アイダ、ソーロー■ヨシ、ソーロー■コト、ソーロー■ダン、ソーロー■モノナリなどとなります。

これらは、形式名詞となりますので、「ソーロー」との間を区切って書きます。

### 4. p97 2. 古文・漢文の分かち書き

俳句のマスあけについて

1. 「あらたうと青葉若葉の日の光」の「あらとうと」ですが、「あら」は感嘆詞、「たうと」は尊いの意として、「アラ■トート」としましたが、語例集で「あらかしこ」が続いています。同じような意の言葉ですが、「あらたうと」も続けた方がよいのでしょうか。

2. 「蛤のふたみにわかれ行く秋ぞ」の「ふたみ」ですが、「ふたみ」は二見ヶ浦の「二見」と「ふた身」、さらに蛤の「蓋と身」が掛けられています。私は「フタミ」と続けたいと思いますが、「フタ■ミ」と書いた方がよいでしょうか。

【A】

1. 「あらたうと」は、お考えの通り、感嘆詞の「あら」に「貴い」の意味の「たうと」ですので、「アラ■トート」になります。

「あらかしこ」は、手紙の末尾などにも用いられるあいさつ言葉で、一語としての結びつきが強いと考えて一続きにしました。

2. 続けて、「ハマグリノ■フタミニ■ワカレ～」と書くのがよいと思います。

「てびき」p220 5. にありますように、「掛詞は意味の理解や韻律を考慮して一通りのみを」示しますので、この場合は続けた方がよいと思います。

## 5. p97 2. 古文・漢文の分かち書き

点訳書にいろは歌が出てきました。

老人が子どもにいろは歌で文字を教えるところです。

半紙を取り出して、筆先をゆるりと運ばせながら、片仮名を一文字ずつ書いていく。  
イロハニホト、チリヌルヲ、ワカヨタレソ…………。

ここの「イロハニホト、チリヌルヲ、ワカヨタレソ…」は、分かちをせず、また、現代仮名遣いにもせずそのまま書いてよいでしょうか。  
また、この後にこのような部分が出てきます。

「それでな、たつ丸殿。これに節をつけて、覚えるといい。いいか」  
色はにほへど散りぬるを、我が世たれぞ常ならむ、有為の奥山今日超えて、浅き夢見じ酔（ゑ）ひもせず…………。  
いろは歌には仏教の無常観が込められているが、覚えやすいように童歌の節にして歌うてみる。所々謡のウキや落としを入れてもみた。  
「いーろはにおえどー、ちーりいぬるをー」

先ほどの「イロハニホト、チリヌルヲ、ワカヨタレソ…」を受けての部分です。  
ここの「色はにほへど散りぬるを、～」は文意から分かちをするかと思いますが、現代仮名遣いなのか、歴史的仮名遣いなのか迷います。  
また、その後の「いーろはにおえどー、ちーりいぬるをー」  
は分かちをするのか、これも現代仮名遣いでいくのかどうか…。現代仮名遣いか歴史的仮名遣いかは揃えた方がよいかと思うのですが、それでいろは歌としては良い

のかどうかも不安です。

【A】

初めの「イロハニホト、チリヌルヲ、ワカヨタレソ…」は、「いろはにほと」となっていて、意味のまとまりもありませんので、発音するとおりに、「イロハニホト、■チリヌルヲ、■ワカヨタレソ■・・・」と点訳してよいと思います。

次の、「色はにほへど散りぬるを、我が世たれぞ常ならむ、有為の奥山今日超えて、浅き夢見じ酔（ゑ）ひもせず」

これは、古文の読みで

イロハ■ニホヘド■チリヌルヲ、■ワガ■ヨ■タレゾ■ツネナラム、■ウヰノ■オクヤマ■ケフ■コエテ、■アサキ■ユメ■ミジ■エヒモ■セズ

第1カッコで囲んで、（イロワ■ニオエド■チリヌルヲ、■ワガ■ヨ■タレゾ■ツネナラン、■ウイノ■オクヤマ■キョー■コエテ、■アサキ■ユメ■ミジ■エイモ■セズ）と入れるのがよいのではないのでしょうか。その都度、イロハ（イロワ）と入れていくと全体に読みにくくなると思います。

最後の、「いーろはにおえどー、ちーりいぬるをー」は謳っているわけですので、現代仮名遣いで発音通りに書きます。

「イーロワ■ニオエドー、■チーリイヌルヲー」となります。

## 6. p97 2. 古文・漢文の分かち書き

中山七里著「死にゆく者の祈り」の作中に「四誓偈」の一節があります。経文の点訳方法・マスあけはどのようにしたらよいのでしょうか。

我建超世願 必至無上道 斯願不満足 誓不成正覚  
がごんちょうせがん ひっしむじょうどう  
しがんふまんぞく せいふじょうしょうがく

我於無量劫 不為大施主 普濟諸貧苦 誓不成正覚  
が お むりょうこう ふ い だいせしゅ  
ふ さいしょびんぐ せいふじょうしょうがく

我至成仏道 名聲超十方 究竟靡不聞 誓不成正覚  
がしじょうぶつどう みょうしょうちょうじっぽう  
くきょうみしょうもん せいふじょうしょうがく

離欲深正念 淨慧修梵行 志求無上道 為諸天人師  
りよくじんしょうねん じょうえしゅぼんぎょう

しぐむじょうどう いしよてんにんし

神力演大光 普照無際土 消除三垢冥 広済衆厄難  
じんりきえんだいこう ふしょうむさいど  
しょうじょさんくみょう こうさいしゅやくなん

開彼智慧眼 滅此昏盲闇 閉塞諸惡道 通達善趣門  
かいひちえげん めっしこんもうあん  
へいそくしょあくどう つうだつぜんじゅもん

功祚成満足 威曜朗十方 日月収重暉 天光隱不現  
く そじょうまんぞく いようろうじっぽう  
にちがつしゅうじゅうき てんこうおんぷげん

為衆開法蔵 広施功德宝 常於大衆中 説法師子吼  
いしゅかいほうぞう こうせ く どくほう  
じょうおだいしゅじゅう せっぽうし し く

供養一切仏 具足衆徳本 願慧悉成満 得為三界雄  
くよういっさいぶつ ぐ そくく どくほん  
がんねしつじょうまん とくいさんがいおう

如仏無礙智 通達靡不照 願我功慧力 等此最勝尊  
によぶつむ げ ち つうだつみふしょう  
がながく え りき とうしさいしょうそん

斯願若剋果 大千応感動 虚空諸天人 当雨珍妙華  
しがんにゃっこっか だいせんおうかんどう  
こくうしよてんにん とううちんみょうけ

南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏  
なむあみだぶつ なむあみだぶつ なむあみだぶつ

#### 【A】

浄土宗の公式ホームページ (<https://jodo.or.jp/>) の和訳・現代語訳を参考に以下のように考えました。なお数力所、読みの異なるところがありましたが、漢字から判断して書きました。

お経の3行目の「究竟靡不聞」は「究竟靡所聞」のようです。ただ、ふりがなは間違っていましたので、そのまま書きました。

原本をネット上で試し読みしてみますと、2～3行ずつ、お経として唱えていますので、書き下し文にするのではなく、このまま点訳するのがよいと思います。

我建超世願 必至無上道 斯願不満足 誓不成正覺  
ガ■ゴン■チャー■セガン■ヒッシ■ムジョードー■  
シガン■フマンゾク■セイ■フジョー■ショーガク

我於無量劫 不為大施主 普濟諸貧苦 誓不成正覺  
ガ■オ■ムリョーコー■フ■イ■ダイセシュ■  
フ■サイ■ショビング■セイ■フジョー■ショーガク

我至成仏道 名聲超十方 究竟靡不聞 誓不成正覺  
ガ■シ■ジョー■ブツドー■ミョーショー■チャージッポー■  
クキョー■ミショーモン■セイ■フジョー■ショーガク

離欲深正念 淨慧修梵行 志求無上道 為諸天人師  
リヨク■ジンショーネン■ジョーエ■シュ■ボンギョー■  
シグ■ムジョードー■イ■ショテンニンシ

神力演大光 普照無際土 消除三垢冥 広濟衆厄難  
ジンリキ■エン■ダイコー■フショー■ムサイド■  
ショージョ■数3クミョー■コーサイ■シュ■ヤクナン

開彼智慧眼 滅此昏盲闇 閉塞諸惡道 通達善趣門  
カイ■ヒ■チエゲン■メッシ■コンモーアン■  
ハイソク■ショアクドー■ツダツ■ゼンジュモン

功祚成満足 威曜朗十方 日月収重暉 天光隱不現  
ク■ソ■ジョー■マンゾク■イヨー■ロー■ジッポー■  
ニチガク■シュー■ジューキ■テンコー■オンプゲン

為衆開法藏 広施功德宝 常於大衆中 說法師子吼  
イ■シュ■カイ■ホーザー■コー■セ■クドクホー■  
ジョー■オ■ダイシュジュー■セッポー■シシク

供養一切仏 具足衆徳本 願慧悉成満 得為三界雄  
クヨー■イッサイブツ■■グソク■シュトクホン■■  
ガン■ネ■シツ■ジョーマン■■トクイ■数3ガイオー

如仏無礙智 通達靡不照 願我功慧力 等此最勝尊  
ニョブツ■ム■ゲチ■■ツーダツ■ミ■フショー■■  
ガン■ガ■クエリキ■■トーシ■サイショーソン

斯願若剋果 大千応感動 虚空諸天人 当雨珍妙華  
シガン■ニャッコッカ■■ダイセン■オー■カンドー■■  
コクー■ショテンニン■■トー■ウ■チンミョーゲ

南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏  
ナムアミダブツ■ナムアミダブツ■ナムアミダブツ

## 7. p97 2. 古文・漢文の分かち書き

「讃仏偈」より下記の経文について、どのように点訳したらよいでしょうか。

光顔巍巍(こうげんぎぎ) 威神無極(いじんむごく)  
如是焰明(によぜえんみょう) 無与等者(むよとうしゃ)  
日月摩尼(にちがつまに) 殊光焰耀(しゅこうえんにょう)  
皆悉隱蔽(かいしつおんぺい) 猶若聚墨(ゆうにゃくじゅもく)  
如来容顔(によらいようげん) 超世無倫(ちょうせむりん)  
正覺大音(しょうがくだいおん) 響流十方(こうるじつぽう)  
戒聞精進(かいもんしょうじん) 三昧智慧(さんまいちえ)  
威徳無侶(いとくむりょう) 殊勝希有(しゅしょうけう)  
深諦善念(じんたいぜんねん) 諸仏法海(しょぶつほうかい)  
窮深尽奥(ぐじんじんのう) 究其涯底(くごがいたい)  
無明欲怒(むみょうよくぬ) 世尊永無(せそんようむ)  
人雄師子(にんのしし) 神徳無量(じんとくむりょう)  
功勲広大(くくんこうだい) 智慧深妙(ちえじんみょう)  
光明威相(こうみょういそう) 震動大千(しんどうだいせん)  
願我作仏(がながさぶつ) 齊聖法王(さいしょうほうおう)  
過度生死(かどしょうじ) 靡不解脱(みふげだつ)  
布施調意(ふせじょうい) 戒忍精進(かいにんしょうじん)

如是三昧(によぜさんまい) 智慧為上(ちえいじょう)  
吾誓得仏(ごせいとくぶつ) 普行此願(ふぎょうしがん)  
一切恐懼(いっさいくく) 為作大安(いっさだいあん)

讃仏偈自体には続きがありますが、小説の中での引用は以上までです。

#### 【A】

「般若心経」「四誓偈」と異なり、漢字4文字ずつがきれいに並んでいます。YouTubeで読経を聞いてみても、すべて漢字2字のところで切れていました。

意味を詳しく見てみると、

「猶若聚墨」は「なお聚墨のごとし」

「願我作仏」は「ねがわくは、われも仏となり」

「普行此願」は「あまねくこの願を行い」

のように、返り点が入っていたり、最初の文字で区切ったりした方が意味としては正しいような所もありますが、お経として唱えているのだと思いますので、すべて2文字、2文字で区切り、その間は二マスあけるのがよいと思います。

なお、読みは、お書きになっているとおりでした。

光顔■巍巍■■威神■無極  
如是■焰明■■無与■等者  
日月■摩尼■■殊光■焰耀

のように、全ての行を書いてよいと思います。

## 8. p97 2. 古文・漢文の分かち書き

法華経の経文があります。どのように点訳すればよいでしょうか。その後に、訓読みで文章が続きます。宜しくお願いします。

原文 「当知是処即是道場、諸仏於此得阿耨多羅三藐三菩薩、諸仏於此轉菟于法輪、諸仏於此而般涅槃」～

「まさに知るべし、この処は即ちこれ道場なり。諸仏ここにおいて阿耨多羅三藐三菩薩を得、諸仏ここにおいて法輪を転じ、諸仏ここにおいて般涅槃したまふ」

#### 【A】

お経を唱えている場面ではなく、地の文にこの経文だけが書いてある場合は、書き下し文だけを点訳し、その後に、点訳挿入符で「白文は省略」と書きます。

書き下し文は、

マサニ■シルベシ、■コノ■トコロワ■スナワチ■コレ■ドージョーナリ。■■シ  
ョブツ■ココニ■オイテ■アノクタラ■数3ミヤク■数3ボサツヲ■エ、■ショブ



ツ■ココニ■オイテ■ホーリンヲ■テンジ、■ショブツ■ココニ■オイテ■ハツ■  
ネハン■シタマウ

となります。

原文で、「当知是処即是道場、～」の読経が流れてきたような場面でしたら

「トー■チ■ゼ■ショ■ソク■ゼ■ドージョー、■ショブツ■オー■シー■トク■  
アノクタラ■数3ミャク■数3ボサツ～」など、切れ目の良いところまで点訳し、(白  
文は以下略)のように断る方法もあると思います。

## 9. p97 2. 古文・漢文の分かち書き

いま、点訳中の本に「妙法蓮華経 観世音菩薩普門品第二十五」の一節、

龍魚諸鬼難 念彼観音力 波浪不能没 或在須彌峯 為人所推墮 念彼観音力  
如日虚空住 或被惡人逐 墮落金剛山 念彼観音力 不能損一毛 或值怨賊繞  
各執刀加害 念彼観音力 或即起慈心 或遭王難苦 臨刑欲壽終 念彼観音力  
刀尋段段壞 或囚禁枷鎖 手足被杻械 念彼観音力 釋然得解脫 呪詛諸毒藥  
所欲害身者 念彼観音力 還着於本人

「佛説聖不動經」の一節、

爾時大会 有一明王 是大明王 有大威力 大悲徳故 現青黒形 大定徳故  
座金剛石 大智慧故 現大火炎 執大智劍 害貧瞋癡 持三昧索 縛難伏者  
無相法身 虚空同体 無其住处 但住衆生 心想之中 衆生意想 各各不同  
隋衆生意 而作利益 所求円満 爾時大会 聞説是經 皆大歡喜 信受奉行  
があります。マスあけ等々、どのように点訳すればよいでしょうか。

### 【A】

この経文が、原文でどのように扱われているかによって、点訳の仕方も変わってきます。

お経として唱えているのであれば、リ्यूゴ■ショキナン・・・のように白文を読むと  
おりに点訳することになりますし、このあとに書き下し文があつて、お経の内容を  
説明しているのでしたら、この白文は省略します。また、このすべてが必要かどう  
かも検討した方がよいと思います。これをすべて点訳すると長くなる場合、原文で  
の文脈に影響がない場合は、途中まで点訳して、点訳挿入符で、《以下、省略》のほ  
うがよいこともあるかもしれません。それらをお考えの上、以下を参考になさって  
ください。

「妙法蓮華経 観世音菩薩普門品第二十五」の一節の場合、5文字ずつの句になっ  
ており、「或 ワク」から始まる災いがたとえおきても、「念彼観音力」(観音菩薩  
の力を念ずれば)災いは去る(または解決する)という成り立ちになっていますの  
で、すべて行頭3マス目から、ワク の行を書き、行替えして行頭3マス目から「ネ  
ンピ■カンノンリキ」の行を書けばよいと思います。ただ1行目だけは、途中から

始まっていますので、龍魚諸鬼難だけを書き、次行に「ネンピ～」を書きます。

お経として唱えている場合

リユーゴ■ショキナン

龍魚諸鬼難

ネンピ■カンノンリキ■ハロー■フノーモツ

念彼観音力 波浪不能没

ワク■ザイ■シュミブ■イニン■ショ■スイダ

或在須彌峯 為人所推墮

ネンピ■カンノンリキ■ニョニチ■コクーシュー

念彼観音力 如日虚空住

ワク■ヒ■アクニンチク■ダラク■コンゴーセン

或被惡人逐 墮落金剛山

ネンピ■カンノンリキ■フノーソン■イチモー

念彼観音力 不能損一毛

ワク■チオン■ゾクニョー■カク■シュートー■カガイ

或值怨賊繞 各執刀加害

ネンピ■カンノンリキ■ゲン■ソク■キジシン

念彼観音力 滅即起慈心

ワク■ソー■オー■ナンク■リングョーヨク■ジューシュー

或遭王難苦 臨刑欲壽終

ネンピ■カンノンリキ■トージン■ダندانネ

念彼観音力 刀尋段段壞

ワク■シューキン■カサ■シュソク■ヒチューカイ

或囚禁枷鎖 手足被杻械

ネンピ■カンノンリキ■シャクネン■トク■ゲダツ

念彼観音力 釋然得解脫

ジュソ■ショドクヤク■ショヨク■ガイシンジャ

呪詛諸毒藥 所欲害身者

ネンピ■カンノンリキ■ゲンジャク■オ■ホンニン

念彼観音力 還着於本人

「佛説聖不動經」の一節は、4文字が一つの句になっているお経ですのでほとんど機械的に2字、2字でわけて点訳しますが、2字目と3字目に言葉がまたがっているときは意味によってマスあけを考慮します。

ニジ■ダイエ■ウイツ■ミョーオー	爾時大会	有一明王
ゼ■ダイミョーオー■ウ■ダイイリキ	是大明王	有大威力
ダイヒ■トクコ■ゲン■ショーコクギョー	大悲徳故	現青黒形
ダイジョー■トクコ■ザ■コンコーセキ	大定徳故	座金剛石
ダイチエコ■ゲン■ダイカエン	大智慧故	現大火炎
シュー■ダイチケン■ガイ■トンジンチ	執大智剣	害貧瞋癡
ジ■サンマイサク■バク■ナンプクシャ	持三昧索	縛難伏者
ムソー■ホッシン■コクー■ドータイ	無相法身	虚空同体
ム■ゴジューショ■タンジュー■シュジョー	無其住处	但住衆生
シンソー■シチュー■シュジョー■イソー	心想之中	衆生意想
カクカク■フドー■ズイ■シュジョーイ	各各不同	隋衆生意
ニサ■リヤク■ショグ■エンマン	而作利益	所求円満
ニジ■ダイエ■モンセツ■ゼキョー	爾時大会	聞說是經
カイ■ダイカンキ■シンジュ■ブギョー	皆大歡喜	信受奉行

書き下し文は以下ようになります。

その■時■大会に■一人の■明王■あり■■  
 この■大明王は■大威力■あり■  
 大悲の■徳の■故に■青黒の■形を■現じ■  
 大定の■徳の■故に■金剛石に■座し■  
 大智慧の■故に■大火焰を■現じ■  
 大智の■剣を■執って■貧瞋癡を■害し■  
 三昧の■索を■持して■難伏の■者を■縛す■■  
 無相の■法身は■虚空と■同体なれば■  
 その■住处■無し■■ただ■衆生の■  
 心想の■中に■住したもう■■衆生の■意想は■  
 おのおの■不同なれば■衆生の■心に■従って■  
 しかも■利益を■なし■求むる■所を■円満■せしめたまう■■  
 その■時■大会に■この■経を■説きたまえるを■聞き■  
 皆■大いに■歡喜■し■信受■奉行■しき